



旭小だより

美咲町立 旭小学校
平成31年 3月 11日
文責 光嶋 昭善



循環型林業

4年 総合的な学習の時間

日本の林業は、安い外材や担い手不足などから、全国的に厳しい状況があります。社会科の教科書から林業が消えていた時期もありました。しかし、ここ数年、林業の重要性が再確認され、経営も大きく変化してきているようです。

旭は昔から林業の盛んな地域です。旭の自然(地形・気候)や歴史に根付いた林業を学ぶことは旭のよさ・可能性を考える上で意義深いことです。



江与味製材見学

10月25日、4年生は江与味製材所を見学しました。製材の様子や柱、パレットなどの製品を見ることも大切ですが、植林など「育てる林業」の部分に注目させたいと考えていました。山に入り、育苗場で苗木を育てている様子、植林された山の状態なども見学しました。



伐採した後は必ず植林をすること、40～50年一サイクルの息の長い仕事であること、孫の代のために植えて、下草刈り、間伐などの手入れを続けることに子どもたちは感動していました。手入れをすることで森林が“健康”になり、植えた木の育ちが良くなるだけでなく、「自然のダム」としての役割を担い、土砂



災害を防ぐことになっていることも話していただきました。急峻な地形を生かした林業が地域の安全にも寄与していることもわかったようです。

岡山県は檜の生産量全国1(一昨年は2位)なのだそう。この知名度も生かしながら、江与味製材の製品は中国や韓国に輸出されています。このことも子どもたちは驚きをもっていました。

炭焼き体験

2月4日には、「伝統工芸木炭生産技術保存会」の皆様のお力をお借りしながら炭焼きを体験しました。

昨年も感じたのですが、子どもたちは、こうした作業を喜々として行います。作業にも機械にも施設にも興味津々なのです。この姿はとても大切なことであり、ありがたいことです。



木炭の材料となる赤松が一時は枯れてしまい、他県から移入していたのですが、近年、再び育ち始めたこと、伐採後には植林し、

20年サイクルであることなど、江与味製材との共通点にも気付いていきました。

この木炭が日本刀を打つときの材料として、瀬戸内市等の刀工のもとにとどけられているとのことでした。ですから、日本刀に関わっている若い人たちも炭焼きに加わっていました。(中には秋田県出身という方も)

子どもたちにとって炭は、バーベキューくらいにしか結びついていなかったのかもしれませんが、実は、世界に誇る日本刀製作には欠かせない重要なものです。日本の伝統工芸を支えているのです。



このように、林業もまた、旭が日本全国・世界とつながっていることに気付かせてくれます。旭の素晴らしさなのです。そして単に生産だけではなく、自然環境や私たちの安全な暮らしを保全する重要な役割を担っていることを理解してくれたことと思います。

砂防ダム工事見学

2月26日、岡山県・美咲町・工事関係者の皆様のご理解・ご厚意により、小学校向かいの谷に建設されている砂防ダムの工事現場を見学することができました。着工前に業者の方と話す中で、是非とも現場を見せてやりたいと思ってお願ひしたことから実現しました。こちらが考えていた以上に大規模なことになり戸惑いましたが、おかげさまで充実した学びになりました。たいへんありがたく思っています。



防災教育として

昨年、一昨年と大雨や台風で谷水が学校敷地に流入し、その都度地域の皆様の献身的なご尽力で、教育活動が再開できていることは、子どもたちもよく知っています。また、通学路や家の近くで土砂崩れが起き、復旧工事が行われていることも目にしています。



ですから、県の担当者による防災学習についても子どもたちの反応はとてもよいものがありました。急峻な地形の旭では砂防ダムや擁壁により土砂災害を防ぎ、安全に暮らせることを理解してくれたことでしょう。その上で、この知識に基づいて適切な安全確保の行動を取れるようになることを願っています。ご家庭でも話題にしていただければ幸いです。

納税教育として

6年生は税金の学習を既に行っていますが、砂防ダムには税金が投入され、そのおかげで、自分たちの生命財産が守られていることを実感できると思ったのです。納税の意義・大切さ、そのためにも働くことの大切さに気づいてほしいのです。



キャリア教育として

キャリア教育とは、望ましい勤労観・職業観を育てる教育のことです。刻々と形作られるダム、そこでの

重機や働く人々の姿、そして働く姿・働くことへの興味や憧れを抱いてほしいと思ったのです。ものが作られることへの感動がほしいのです。

そこには、資材や機材だけではなく、熟練の技術も最新の技術も、情報もあります。それらは、自ら学んで(勉強して)身に付けたもの、つまり、仕事をするということは自ら学び続けることであること。その基礎を小学校で学んでいることにも気付いてほしかったのです。

1年間ありがとうございました

6年生は卒業に向けて、6年間の振り返りをしています。各学年とも進級に向け、まとめの勉強に入っています。卒業式の練習も始まっています。

本年度もまた、保護者の皆様、学校支援ボランティアの皆様、地域の皆様のご理解とお力添えにより、充実した教育ができましたことを、心より御礼申し上げます。いろいろとご無理なお願ひをいただきましたが、快く引き受けていただき、ほんとうにありがたく思っております。

職員一同、子どもたちのために一層の努力をして参ります。今後とも、よろしくお願ひ申し上げます。

今後の予定

日	曜	主な行事
15	金	卒業証書授与式予行 大掃除 5校時下校
18	月	5校時下校 通学班会
19	火	4校時下校 前日準備
20	水	卒業証書授与式9:30 給食なし3校時下校
21	木	春分の日
22	金	5校時下校
23	土	のびサタ(ニュースポーツ・よもぎ団子) 9:00 町民センター のびサタ実行委員会
25	月	5校時下校 給食最終
26	火	修了式 3校時下校
4/8	月	着任式 始業式 入学式準備 3校時下校
9	火	入学式10:00 給食開始(2年~) 交通指導 4校時下校
10	水	交通指導 1年給食開始 下校指導 4校時下校 児童宅確認
11	木	身体測定 通学班会 下校指導 4校時下校 児童宅確認
12	金	集金日 離任式(5校時) 5校時下校
15	月	児童朝礼 PTA 会計監査